

## ◆確認問題◆

→p.203

- 1 (1) Come here. (2) Open the door.  
(3) Stand up. (4) Be careful.  
(5) Be a good boy.
- 2 (1) Don't open the window.  
(2) Don't sit on the chair.  
(3) Don't be angry. (4) Don't be late.
- 3 (1) Let's, have[eat], let's  
(2) Let's, play, let's  
(3) Let's, study, All
- 4 (1) そうすれば(時間に)間に合うでしょう  
(2) そうすれば試合に勝つでしょう  
(3) さもないとバスに乗り遅れるでしょう  
(4) さもないと遅れるでしょう
- 5 (1) What (2) How (3) What  
(4) How (5) How (6) What

解説 1 命令文は動詞の原形で始める。

(4)(5) be 動詞の命令文は(Be ~.)。

2 否定の命令文は(Don't + 動詞の原形 ~.)。

3 「~しましょう」と誘うときは(Let's + 動詞の原形 ~.)。承知するときは, Yes, let's. / All right. / Sure. などと答える。断るときは, No, let's not. という。

4 &lt;命令文, and ...&gt;は, 「~しなさい, そうすれば…」, &lt;命令文, or ...&gt;は, 「~しなさい, さもないと…」。

(1) be in time = 「間に合う」

(2) win the game = 「試合に勝つ」

(3) miss = 「(乗り物に)乗り遅れる」

5 感嘆文は, 後ろの(形容詞+名詞)を強調するときには what(→(1)(3)(6)), 後ろの形容詞または副詞を強調するときには how で始める(→(2)(4)(5))。

## ◆基本問題◆

→p.204~p.205

- 1 (1) Look (2) Write (3) Open  
(4) Be
- 2 (1) Do (2) Study (3) Be, kind  
(4) Please, write
- 3 (1) そうすれば列車に間に合うでしょう  
(2) そうすれば左手に図書館が見えるでしょう  
(3) さもないとバスに乗り遅れるでしょう
- 4 (1) Don't, swim (2) Don't, be  
(3) Don't, be (4) Let's, sing
- 5 (1) 1. a tall building that is  
2. tall that building is  
(2) 1. beautiful flowers those are  
2. beautiful those flowers are
- 6 (1) Be (2) Please, open  
(3) Don't, go (4) Go, and  
(5) Let's, play
- 7 (1) What a cute dog this is!  
(2) What interesting books these are!  
(3) How nice your bag is!  
(4) How well Mr. Suzuki plays the guitar!
- 8 (1) Be kind to old people.  
(2) Don't play baseball in this park.  
(3) Let's go to the movies next Sunday.  
(4) What a beautiful lake this is!  
(5) Turn left at the next corner, and you'll find
- 9 (1) Use this bag.  
(2) Don't touch that camera.  
(3) How difficult this question is!

解説 1 (3) 「本の 10 ページを開きなさい」

(4) 「図書館では静かにしなさい」

2 (4) 「~してください」とていねいに頼むときは, 命令文の前か後ろに please をつける。

3 命令文のあとの and は「そうすれば」, or は「さもないと」と訳す。

4 (2)(3) 後ろに形容詞の late, shy が続くので, be 動詞の否定の命令文(Don't be ~.)の形に。

5 what で始まる感嘆文は(What(+ a[an])+形容詞+名詞+主語+動詞!), how で始まる感嘆文は(How + 形容詞[副詞]+主語+動詞!)の語順。感嘆文では very は使わない。

6 (1) You must ~. 「あなたは~しなければなりません」は, 命令文に書きかえられる。

(2) Will you ~? 「~してくれませんか」は, please を使った命令文に書きかえられる。

(3) You must not ~. 「あなたは~してはいけません」は, 否定の命令文に書きかえられる。

(4) 「まっすぐに行けば, 図書館がありますよ」→「まっすぐに行きなさい, そうすれば図書館がありますよ」

(5) Shall we ~? 「(いっしょに)~しましょうか」は, Let's ~. で書きかえられる。

7 (1) 「これはなんてかわいい犬なのでしょう」

(4) 「鈴木先生はなんてじゃうずにギターをひくのでしょう」

9 (2) You mustn't[must not] touch that camera. でもよい。